

【担当教員名】 黒川幸雄・小林豊作		対象学年 3・4	対象学科 理学・作業・言語・健康・社会
		開講時期 後期	必修・選択 選択
		単位数 1	時間数 15
【概要】 高齢社会の進行の中で高齢者の特徴に理解を深め、また特に介護予防・転倒骨折予防を中心とした介護予防の方法について理解をする。			
【学習目標】 1、高齢者の特徴について 2、高齢者の身体機能について 3、高齢者の精神機能について 4、高齢者と栄養について 5、転倒予防活動について（評価、運動指導、生活指導など） 6、高齢者のQOLについて			
回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1、	第1回講義	1～6	9/30 全体オリ、講義
2、3	骨を守る会研修会参加（◎別途課題を提示する）	1～6	H18.9 or10 月聴講、レポート
4、	高齢者の心身機能について	2、3	H18.12/9 講義 黒川
5、	転倒予防事業について（評価についても触れる）	2～6	H18.12/9 講義 黒川
6、	転倒予防事業について（運動指導についても触れる）	2～6	H18.12/9 講義 黒川
7、	まとめ		H18.12/9 講義 黒川
【使用図書】			
	<書名>	<著者名>	<発行所>
教科書	老年医学テキスト	日本老年医学会	メヂカルピウ
参考書	PT MOOK高齢者の理学療法 その他	黒川・森本他	三輪書店
			最新版 7000円
			2002 3300
その他の資料	必要の都度配布する		
【評価方法】 ①レポート提出 ②研修会・実習への参加状況 ③その他総合して評価	【履修上の留意点】 * 予定の変更が予想されるのでって来年通知する。		